

JDSF DSE2006 反省会資料

DSE 登録入場者数

| | 初日 | 2 日目 | 3 日目 | 合計 | 参考 (6 展示全体) |
|---------|-------|-------|-------|--------|-------------|
| 2005 年度 | 3,321 | 3,286 | 5,209 | 11,816 | 71,807 |
| 2006 年度 | | | | 11,885 | 90,538 |

本販売

バックアップ SE 本 10 冊

アンケート

総数 93 枚

名刺

総数 89 枚

名刺リストについては JDSF サーバにアップして、参加企業に取りにいて貰う。完了。
メール添付は NG。

費用

| | |
|----------|-----------|
| ブース造作代 : | 1,745,100 |
| 映像機器代 : | 176,400 |
| 電気工事代 : | 99,750 |

感想・意見

ブース造作について

- ・明るくてとてもよかったとおもいます。
- ・今回は出展者のロゴがブース上部にあってよかったと思います。ただ、HBA が掛けてあった壁が白一色だったので少し工夫したほうが良かったと思います。
バックの壁がすっきりしていたのでもう少し各社製品のパネル、又は JDSF のパネルを展示したほうが良かったと思う。奥の棚は通路側からでも良く見えるように手前の難壇よりめにしたほうが製品を見やすくなり、ブースの立体感も出てくると思う。
- ・明るく、訪問しやすい雰囲気であった
- ・明るくオープンな雰囲気であった。他のブースでも通りから内部の構造が見えない迷路のような作りのブースは、人が（警戒して）少なかったように思う。
- ・シンプルでよかったと思います。また、DSE で何かを新しい情報を得たいと考えている方

- は、端（JDFSの前）からみているようでしたので、場所も良かったと思います。
- ・ブースの造形は、昨年度に比べて、スッキリ、明るく、中がわかりやすく入り易かった。ブース内の見通しも良かった。
 - ・参加企業のロゴマークが大きくなって良かった。
 - ・JDFSのPRとしてJDFS加入企業名全部をパネル表記することも一案と思います。
 - ・開放感があり昨年より良いと思う。但し表側と奥側では注目度の差があるのは事実。更に見直しの余地はあると考えます。例えば完全な「コ字型」にする。

展示内容

- ・『JDFS STAFF』のバッジをしていたが「説明員」という表示があると来場者も質問しやすいと思う。また各社担当者がブースにいないときに展示製品特徴について短くまとめた資料などをJDFS内で配ることで他社製品についての簡単な説明ができ、来場者を参加企業でシェアできると思う。
- ・説明員として全員が他社の製品もできるように、リハのときに簡単な勉強会するとか、事前に資料を回しておくとか工夫すればできるのでは？
- ・詳細な製品説明ではなくても、こういったユーザを狙ったどんな製品かがわかればある程度説明可能では??1枚ペラで作っておく。
- ・事前の出展希望募集時に、各社がそれを説明する時間を取れば、全員の頭に残っているのではやりやすいのでは。
- ・内容に関しては先進の製品が並びよかったと思います。キャプションの他に製品概要などのパネルを展示することができたらブース担当者が不在のときでも来場者にとって解かりやすいと思う。
- ・静態展示中心で今後もよいかと思いますが、JDFSとしてのメッセージをどこかに示せばよかったと思います。
- ・iSCSIについて、テクノロジー、市場などを開設したパネルがあれば良かった。各社特徴のある製品を並べてストレージに関する製品が一度に見ることができるブースでしたが、実際に入って見ないとどんな内容か分からないので、どこに何か展示され、それぞれどのような特徴を持つ製品なのかという情報を含めたブース内のマップを作っても良いのではないのでしょうか。そのマップ(ちらし)を持ってお客さんを引き込むなどすれば、コンテンツが豊富な分客の入りもさらに良くなると思います。
- ・静態展示でも効果的な展示ができたと思います。
- ・展示のカテゴリをもう少し明確に分けてしまったほうがいいのかも。

ユーザが何かを探しているときに、それがどこにあるかすぐに提示できない。

-1 テーマ

- ・ JDSF 参加企業が合同でブースに出展していることが入場者は分からない方が多い為 合同出展と一目で分かるような仕掛けが欲しい。
- ・ よかったと思います。
- ・ 各社製品がテーマ別に展示され、且つ最新の情報を発信できたと思います。
- ・ 時代に沿っていたと思います。
 - ・ 昨年までは、デモを行っていたから全体的な纏まり、デモそのものがテーマであったと思いますが、今年は、各社のアピールポイントがそのまま個別のテーマとなっていたと思います。今後は仮にをしなくても、JDSF としてのテーマを考えるのもいいと思います。例えば、JDFS ってこんな団体で、**今年はこれをアピールします**。というようなキャッチフレーズを、ブースマップに入れて配るのも効果的だと思います

理事会でも検討しましょう。

- ・ JDSF パネル、スピードロードマップパネルは、もっと大きく目立つようにした方が良かったと思います。
- ・ 2 - 3 年前に比べると明確なテーマは作れなかった気がする。

-2 静態展示構成

- ・ よかったと思います。
- ・ 静態展示においても来場者に興味を持っていただけたと思います。また各企業性能などをアピールする為に希望があればデモをできるエリアもあれば興味をもたれると思います。
- ・ 予算もありますがラックマウント機器を斜めにレイアウトするなど立体的展示がよいのではと思いました
- ・ やはりカテゴリー分けした展示構成が良いと思います。
- ・ キャプションをもっと大きくして分かり易いものにした方が良いと思います。

静態展示で平置きが可能ならば、A4 くらいのパネルを製品の上に置くほうがいいかも。

- ・ FCT としてのテーマが明確に打ち出せなかったので各社売りたい物の展示にとどまった考えます。

-3 その他なんでも

- ・ 空間が多かったので、壁面にメッセージを出せればと思いました。

- ・打ち上げが面白かったです。業界に友達、先輩ができたので、DSE 以外でも集まりには極力参加したいです。

中日で OK。

プレゼンテーションについて

- ・ 各社担当日が決まりその日に各顧客を集める面では良いが、3 日間に分散した方が新規開拓に繋がるのでは。(各企業出展意図・時間調整など考慮したコマ割)

工夫次第でいろいろ可能。なので希望によって変えましょう。

- ・マイクのボリュームが小さいのでは？ちょっと離れると全く聞こえませんでした。また、マイクそのものも位置が固定できずに良く無かったです。

ハンドマイクにしたほうが、ボリューム調整が各自やりやすい。

- ・画面においてのプレゼンスケジュールは字が小さく見えづらい為、席の後ろ(通路際)にパネルにて表示したほうが良いのではないのでしょうか。また各社担当者スケジュールによりますが三日間に分散してプレゼンをしたほうが良いのか、一日に各顧客を呼び集め集中的にしたほうが良いのか各社希望を聞き、調整することで各社の出展意図に見合った展示会になると思います。

一日毎のパネルにして、いまやってますよの印がつけられるようにしたほうがいい。

- ・よかったですと思いますが集客に一工夫ありますね。
- ・人だかりがするほどではなかったが、JDSF の活動をアピール(「お、何かやっているな」的な)できたと思う。
- ・椅子の数、規模ちょうど良いと思います。多少後ろに立って見ているお客がいるくらいがちょうど良いと思います。
- ・プレゼンテーション・プログラムを立て看板で表示した方が良かった。

-1 JDSF プレゼン

- ・よかったですとおもいます。
- ・ボリュームと内容において非常に適切だった。各社のアピールしたい単語(I/B やクラスタストレージ)を募集してプレゼンに加えることで、まだスタンダードになっていない技術

の普及に繋がるのではないのでしょうか？

- ・よかったです
- ・業界全体についての市場動向が網羅されておりよかったですと思います。私がきちんとプレゼンテーションができたかどうかは別問題ですが。
- ・Seed Roadmap は良かったと思う。但し存在意義の説明は薄かった。

-2 各社プレゼン

- ・ほとんど聞いてくれる人がいなかったのが寂しかった。
- ・時間的に次のプレゼンの紹介もできませんでしたが、プレゼン終了後に次のコマの企業様、プレゼンの題名を紹介する様にした方が引き続き聞いていくのではないか。また司会役をたて5分のインターバルに次のプレゼン内容を紹介するなど。

女性が一声掛けるだけで集客効果が上がるかも。
前振りが必要か検討の余地あり。

- ・声の小さい人もいたのでもう少し音量があってもよいのではと思います。
- ・その会社のメンバーがお客を連れてくる場所もありましたが、良かったと思います。
- ・各社とも熱心に行っていた。

-3 その他なんでも

- ・各社担当者が不在のとき来場者に簡単にでも説明できるように事前に各社製品の特徴をまとめた資料を作成し、簡単ながら覚えておくことで来場者をシェアできるのではないかと思います。また JDSF STAFF のバッチだけではなく「製品説明員」のバッチをつけたほうが来場者としては気軽に質問できると思う。

上記記載の方法で全員が説明できるようにして、説明員、、、とするほうがいい。

- ・JDSF メンバーはみな同じ服を着ているので、多くがプレゼンの席に座っていると内輪の印象を持たれることもあると思いますので、可能な限り客引きを行うようにしたほうが良いと思います。

プレゼンの近辺、特に客用のいすに座っているのはNGなので皆さん注意を。

プレゼンスケジュールが押したりして次の会社に迷惑がかかることがあった。責任者が管理しないとやりづらい。

プレゼンの時間帯を昼食を考慮したほうがいい。

会期前までの準備

- ・非常にスムーズ、且つ各社のニーズを聞きよいブースに仕上がっていたと思います。
- ・事前準備が入念でよかったと思います。
- ・準備、撤去に関しては、弊社的には問題ないです。逆に皆さんの足を引っ張ってしまっていないかどうか心配です。

会期中（前日準備～最終日撤去）について

- ・撤去についても迅速でした。
- ・出展各社の協力がありよかったと思います。
- ・撤去は立ち会わなかったが、搬入はスムーズだったと思う。
- ・動態展示が無かったので今年は楽だった。

その他 DSE に関してなんでも構いませんので、たくさんご意見を。

- ・ブース位置についてもっと中心部をとることはできないのでしょうか？

ブースについてはリードとの交渉になるが、集客がたくさん見込める企画などを提示しないと難しい。

- ・年々DSEの規模は小さくなっておりませんが（データウェアハウスと比べても人が少ない）ストレージ自体はなくなることはない製品なので、先進技術を発信していく事が JDSF がブースを出す意義であって、共同展示により幅広いストレージ技術を来場者に紹介できる場としては DSE 出展は価値があると思う。
- ・ブースを中心あたり人が多いところに出すことがもっとアピールができてできればいいのですがこれは無理なのでしょうか？
- ・DSE は規模が小さくなっているとは言え、本当に興味があるお客様が来場するというイメージを持ちました。実商談や提案に結びつきやすいと思います。

JDSF のプロモーションとして DSE 出展は効果的だったか？また、来年以降に対するご意見もお願いします。（他のイベント等と関連付けた意見も歓迎です）

- ・来年も自社ブースと平行して、JDSF ブースに出展することで多角的な展示を期待します。
- ・ファイバチャネル技術部会主導なので、同部会の意向を尊重したいと思います。
- ・人の数は少なくとも、JDSF の技術レベルをアピールする、というのもひとつのあり方です。また、人に注目して貰ってナンボ、というのであれば、**パネルディスカッション**などショー的なものをするのも面白いかと思います。

30分程度とか、そのようなたぐいの別企画を練ってもいいのでは??

競合会社バトルロイヤルとか、大切り風にやるとか??

4Gスピード対決とかも。

客に、トップを予想させて、あたったら景品贈呈、、とか。

お祭り、、、ばい企画でもいいのでは。

- ・JDSF、DSE 共に参加して非常に良かったと思います。新規ユーザ獲得、業界での認知などで効果的と考えます。
- ・参加企業が多いほうが賑やかで良いと思います。
- ・FCIA との連携において最新情報を国内ユーザーにもっと情報提供することが肝要と考えます。FC というインターフェースの知名度、普及度はかなり上昇しています。これからが正念場と考えます。ソリューションの提供もありますが。

JDSF WEB の DSE 記事に、各社のプレゼン資料をアップします。完了。

プレゼン資料以外でも宣伝したいカタログなどあったら多少は追加で入れて OK ですよ、、、とみなにアナウンスする。

以上